

足立区基本計画審議会（第 1 回全体会）意見一覧

第 1 回全体会の際にいただいたご意見について、基本構想の 4 つの視点（ひと・くらし・まち・行財政）から整理をしています。

	ひと	くらし	まち	行財政
方向性、 取り組むべきこと	<p>【子育てしやすいまち】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 中間所得層が足立区で出産・子育てをしたくなるよう、学校の充実や、学童の問題についてもまちづくりと一緒に考える必要がある。＜片野 委員＞</li><li>・ 所得制限をなくして、幅広い方が受けられるような施策が必要。＜野沢 委員＞</li><li>・ 今までは、困難があったときの支援という側面が大きかったが、例えば、紙おむつなどを配るといった取組みの中で、困難があった時に相談できるような関係をつくっていくといった支援が非常に重要。＜ぬかが 委員＞</li></ul> <p>【独身者のマッチング】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 独身者が多く、行政もマッチングへのアプローチが必要。＜野沢 委員＞</li></ul>	<p>【高齢者が活躍し、住みやすいまち】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 高齢者にやさしい区。地域で高齢者を自然に見守る雰囲気づくり。＜市村 委員＞</li><li>・ 元気な高齢者や、やる気のある高齢者の方々が、そうでない高齢者の方々を見守っていくシステムをつくる。＜野沢 委員＞</li></ul> <p>【地域がつながり、活性化するまち】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 高齢者と新しく生まれてくる子どもや、今育っている子どもをつなげて、地域の中で活性化や見守りをしていく。＜笠井 委員＞</li><li>・ 前から住んでいた世代と新しく住む世代、年齢層の違う方々がうまく混じるという仕組みづくりは急務。＜秋山 委員＞</li><li>・ 以前は、商店街が地域のコミュニティの基本を担っていたところが大きかったが、今は衰退し、様々ながりが崩れ去ってきている。＜遠藤 委員＞</li><li>・ 活気あるまちになるためには若い人がいかに足立区に住みたがるようになり、そうした人たちをまちに取り込んでいくにはどうしたらよいかを考えるべき。＜山下俊樹 委員＞</li></ul>	<p>【地域のことは地域で決めるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域が何を望んでいるのかという徹底したディスカッションをしたうえで、まちを作っていこうとする、地域の自治が必要。＜ぬかが 委員＞</li></ul>	<p>【魅力の PR】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 全般的に充実させながら、特に全国に P R できるものを作り、呼び込むことが大事。＜岡安 委員＞</li><li>・ プラス面をどう PR していくかということも大事。＜ぬかが 委員＞</li></ul>
横断的なご意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 方向性としてどこを目指すのかを決めていく必要がある。子育て世帯の流入を増やすのであれば、子育て施策の充実だが、この先見込めないのであれば、高い税収を見込めることができる層を増やす方向性にシフトしていく可能性を感じた。＜渡部 委員＞</li><li>・ 子どもを増やすための政策が必要。＜加藤 委員＞</li><li>・ 若い人が定着するための施策を今後やっていくためにはエビデンスは必要。施策に盛り込めれば、若い人が安心して住めるようなまちになると思う。＜石阪 副会長＞</li><li>・ 担税力がない人も含めて、魅力あるまちにする。＜岡安 委員＞</li><li>・ 東京都、あるいは全国など広域で考える必要もある。＜岡安 委員＞</li><li>・ いろいろな人がいろいろなことをして、足立区で新しい変化が起きてくるというような魅力のあるまち。いろいろな人が入ってきてもらってウェルカムだという足立区であってほしい。＜石阪 副会長＞</li><li>・ 多様性を大事にできる足立区。みんなが生きやすい、みんなが気持ちよく過ごさせる足立区。＜ぬかが 委員＞</li><li>・ 「単に生きている」ではなく、「楽しんで」生きることができる、ウエルネスのプラットフォームとなる足立区。＜小柳 委員＞</li><li>・ 中年のシングル層が増えていて、隣近所と関係をほとんど持っていない。中年のシングル層を区の中でどう位置付けるかということも重要。＜宮本 会長＞</li><li>・ 区の財政を支えている納税者が住んで良かったと思えるような施策が必要。＜野沢 委員＞</li><li>・ 現計画で評価が低い施策を再検討し、レベルアップしていくことが必要。＜加藤 委員＞</li><li>・ いろいろな方がいて、いろいろな方のために施策が打てる区を目指すべき。＜野沢 委員＞</li><li>・ 予算の許す範囲で他市町村よりも上乗せして施策を打つ。目標を大幅に上回る事業をどんどん増やすことによって、足立区を魅力あるまちとしてアピールする。＜野沢 委員＞</li></ul>			